

## 📷 6月WEB会議のご案内

### 「6月勉強会・建築写真の仕上げ方」他

勉強会のテーマは「建築写真の仕上げ方」、講師は佐藤さん<（有）都市建築写真事務所>です。

5月の会議でもご披露いただきましたが、「佐藤さんの建築写真は、きらびやかで、透明感があってすごい」（吉岡さん談）ものでした。

写真を題材に「Photoshopでの後処理」を中心に講義をしていただきますが、昨今は映像業界でも、映像の雰囲気を変える「カラーグレーディング」、色彩を補正する「カラーコレクション」といった言葉が使われるようになりました。映像と写真との違いはあれども、色彩補正の基本的な考え方・方法は同じです。みなさまにも参考になる

と思われまますので、奮ってご参加ください。

#### 次回WEB会議

2021年6月16日（水）19時～21時

#### 勉強会今後の予定（ネタを募集中です！）

- ・ビデオ業の事業継承・後継者について（赤岡）  
（会員個人の場合とビズネット全体の場合）
- ・ホールを借りて、音声収録（菅澤）
- ・ネット配信のやり方（赤岡）
- ・合唱の撮影方法（吉岡）  
（カッコは提案された方です）

## 👥 5月のご報告

### 「勉強会・撮影台本（講師：脇田）」他

#### 今月の参加者

高橋、近藤、吉岡、佐藤、野上、赤岡、皆越、菅澤、上河、脇田

今月の勉強会は脇田による「撮影台本」講座で、撮影台本を作るにいたった経緯（理想とするパンができない）と、実際の撮影台本とそれに則って撮影編集した映像を、みなさんに見ていただきました。皆さんからは以下のコメントがありました。上河「パンはもっと早いほうがいいのかも」

「台本より、現場の感覚を大事にしている」

高橋「私的にはパンスピードちょうどいい」

「2カメラを操作している。メインのカメラを動かしながら、サブカメラをちょこっと動かす感じ」

近藤「もっとアップの画も欲しいかな」

「複数人数で撮影する時の撮影台本、企業ものなど各種撮影台本がある」

「左からパンするときは、一番左の子の左に隙間をあけて、パンを始める」

吉岡「拍や小節で区切って、正の字で数えながら撮影台本を作成しています」。

菅澤・皆越「4K切り出しを使っているの、パンのサイズやスピードに悩まされずに、編集で自由にできます」

以上敬称略 文責：脇田

## ✍️ 会員コラム

高橋さん「西湘のビデオ屋稼業」

野上さん「HVCビデオニュース5月号」  
が続きます！

（文責各筆者）

## 西湘のビデオ屋稼業

2021.5月 高橋 昌一  
(含むことあり：個人的、感覚的話し)

今日(4/30)は日差しが強く暑かったです。コロナ禍でなければ陽気につられてお出掛けしたいところでした。

●今年も確定申告〆切が4/15に延長され、その分、コロナ禍の影響でずれ込んでいた編集作業を優先することが出来て大助かり。それでもスケジュール的にはキツくなると分かっていたので計画通り、いよいよ初「e-Tax」にトライした。

必要になる「利用者識別番号」等は前回の申告時にたまたま取得してもあったが、今回はせっかくだから、これも2年ほど前に取得してあったマイナンバー方式から手続き。ICカードリーダーライターも家電量販店で残り数個であったが購入でき、準備万端でいよいよパソコンに向かう。

国税庁のウェブサイトや、マイナポータルも含め、サイト内をかなりの頻度で右往左往しながらも、4月8日 20:25:46に無事に申告送信完了。とくに楽に感じたのは、フォームになっている「確定申告書」や「所得税申告決算書」へ、会計ソフトで起こした数字を入力するだけでOK(必要な個所は自動計算してくれる)な事と、やはり税務署に出向く必要のないこと。

とにかく今回の確定申告は、前回会報にも書いたレシートのスキャナ処理と、e-Taxで、想像した以上の労力減(=精神的にも楽)になった。

(でも、手順の説明は、右往左往してから三週間近くたつので、今ではその自信はないですが)

当然次の申告は、会計ソフトから直接e-Taxに連係できるのだから、それにトライする予定で、もっと楽になってくれるはず、と期待大。

●昨年の4月にノートPCを買い替えた。Zoom用途のウェブカメラを求めにショップ出向いたのだが、折からの「品切れ・入荷未定」になっており、それが程よいきっかけになったのか、今まで使っていたノートのスペックが物足りなく感じていたこともあって、思い切って、在庫にあったカメラ付きのノートにしたのだ。

ところが、旧ノートよりも高スペックなはずなのに、起動からして時間がかかり、クリックも反応しているのだからしていないのだから、良く判らん状態。よって、使用頻度も激減。一年経っていよいよショップの別の店員に相談してみたら、原因が判明した。

目の前でその店員と一緒に、ノートを起動したのだが、彼がその原因を素早く指摘。いわく「あきれ返るほど膨大な量の、ウィンドウズのアップデートがバックグラウンドで行われているため」との事。自宅に持ち帰ってのアップデートにみっちり1~2日間かけ、再持ち込みしたら「問題解決」とのこと。彼曰く、「最近のウィンドウズは更新が多くなってきていますので、特に低スペックのPCはまめに更新を」との事でした。ふーん。



ビズネット会員歴4年目

八王子映像時代から入会

八王子ビデオサークル(HVC)代表 野上五十満



音声を借りる

映像を作るものとして何が大切なのかを考え続けている者です。それは信頼です。

信頼できる業者という姿勢が一番だと思います。どのような事態が発生しても沈着に行動できる柔軟性です。ビズネットの会員になって初めて撮影に向かうドキドキ感は言葉に表せないほどです。思い出すのはこの失敗談をいっぱい聞かされたからこそそんなセチュエーションをしまいと思うのです。もし聞かされていなければ同じ失敗を経験する羽目に陥っていたと・。突然病気になって撮影に行けなくなった。カメラが正常に作動しなくなった等々。

だがこの種の話は誰も経験しているのか会員同士が保持している貴重な苦労話なのだ。自分はそんなヘマはしないとさえ言えるのか？ 誰かに三脚を倒されカメラを落下させるなど絶対ありえないとは言えない。そんな心配をして撮影しているのと第三者は笑うかもしれない。馬鹿を言えだから養生テープで三脚の足を留めているのですよ。音を貰うにもお菓子など贈呈品が必要なんです。ちゃんと音声が取れるかどうかの配慮をしなければいけないのです。最近聞いたのはレコーダーを自分の手元までコードを這わせて持ってきている。善意だけで通じる事ばかりではない。悪意が無くて起こってしまう悲劇が存在する。このコロナ禍や自然災害での行事自粛など撮影のありなしは正に自分への信頼を超えるマターだ/真剣になればなるほど自分を苦しめる商売なんだと思うようになって来た。5月の連休が稼ぎ時な人も今は十分に身体を休めよう。

格言 「人との最初のきずなは助け合ったときにできる」



JDI OM4のテスト

### OM4ジンバル購入

このお話はサブカメラとしてのiPhone利用法です。もしオンラインなどに興味のある方は面白い絵が撮れます。今回はトラッキングという機能を動画で紹介。スマホにアプリをインストールして自分の顔を認識させる。とこのジンバルはその人が映るように勝手に動いてフォーカスする。実に頭いい。動作をテストしましたので興味のある方はどうぞご視聴ください。もし気に入ったらグッドボタンそしてこの動画を引き続き見たいと思った方はチャンネル登録をして下さい。お金はかかりませんがかと言って押し売りはしません。iPhone12は4K60Pを撮れる。以上さすらいの映像マンこと野上 五十満。

<https://youtu.be/bf8-FDrSR6k>

